

第168回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2018年6月20日（水）午後6時半より

講 師 伊藤 元（いとう げん）氏 （日豊教区徳蓮寺前住職）

講 題 救いについて

講師紹介 1935年北九州小倉生まれ。
1957年大谷大学文学部卒業。同年、徳蓮寺住職就任。
2001年住職退任。

著 書 『ご法事を縁として』（東本願寺出版）
『生死は亀毛のごとし』（日豊教区）

先生からのメッセージ

どのような生き方をしようかと、人は皆救いを求めて生きていると思います。しかし私たちは思いを満たすことは知っていても、救いについては分かっていないのではないのでしょうか。あらためて、仏法が開く救いについて尋ねてみたいと思います。

MEMO

次回 第169回 仏教公開講座 ご案内

期 日	2018年7月20日（金）午後6時半より
講 師	池田 勇諦（いけだ ゆうたい）氏 （同朋大学名誉教授）
講 題	不安の教育力
講師紹介	同朋大学名誉教授 真宗大谷派「講師」 三重教区桑名組西恩寺前住職
著 書	『仏教の救いーアジャセ王の帰依に学ぶー』全5冊（北国新聞社出版局刊） 『危機意識に立つー正像末和讃に聞くー』（大谷派名古屋別院発刊） 『親鸞聖人と現代を生きる』『蓮如上人に学ぶ』『念仏の救い』『真宗の実践』 『帰敬式を受けるー親鸞聖人の僧伽に帰敬すー』 『いのちとひかりー真宗のいのち観』『法事をつとめる』（東本願寺出版）他
メッセージ	わたしたちはつねに不安を引きずって生きているのではないか。経済的不安、对人的不安、身体的不安。それはそのまま貧の恐れ、争の恐れ、病の恐れに他ならない。 聞法することは、これらの不安がなくなるというのか。あるいはなくならぬというのか。ならば、不安からの救いとは何なのか。 聞法することは、他ならぬ不安そのものに学ぶという、思いもよらぬ道なのだ。